

七尾市、輪島市、穴水町における 災害弔慰金等認定審査会合同開催について（第32回）

本日、標記3市町の災害弔慰金等認定審査会が次のとおり開催されましたので、お知らせします。

1 審査結果

＜令和6年能登半島地震＞

（災害弔慰金）

市町	審査数	認定数	不認定数	継続審査数
七尾市	8	6	2	0
輪島市	8	4	3	1
穴水町	1（1）	0	1（1）	0
計	17（1）	10	6（1）	1

○災害弔慰金（災害関連死）の理由（主なもの）

＜認定＞・自宅で被災し、複数回の移転、生活環境の変化により心身に相当の負荷が生じ亡くなった

・施設で被災し、停電・断水等により体力が低下し亡くなった

＜不認定＞・発災前からの病気が原因で亡くなり、災害との因果関係が認められなかった

＜継続＞・災害との因果関係を判断するため、委員から追加資料を求められた

※（ ）内の数は過去の審査会の継続審査分で内数

穴水町：R7.8.12 審査分

2 審査結果の累計（災害関連死）

＜令和6年能登半島地震＞

認定424、不認定151、継続（実人数）8 計583

→死者数 666人（直接死228人、関連死438人）

（関連死の内訳）

・県内市町合同開催分 424人 ※市町で正式に認定された場合

・金沢市 1人

・県外 13人 ※富山市1人、高岡市2人、氷見市3人、射水市1人

新潟市4人、上越市2人

※令和7年9月12日時点で危機管理部が把握しているもの

＜令和6年奥能登豪雨＞

認定3、不認定1 計4

→死者数 19人（直接死16人、関連死3人）

3 認定結果

審査会を踏まえ、市町が災害関連死と認定し、災害弔慰金の支給を決定した場合は、後日、市町が公表を行います。

※審査会において継続審査扱いとされた事案については、次回以降の審査会で再度審査が行われます。